

この頁を読者の皆様とATACとの相互交流に使っています。
今回は初めて「読者のひと言」を載せました。

読者の ひと言

無理難題を発展の糧に！

我国古来の食品(きな粉、ゴマ、青のり、唐辛子、etc)を商品として市場に出していますが、古来のものとは言え、お客様の生活スタイルの進展と共に次々と新たな要求(ニーズ)が出されてまいります。

価格や品質、味、賞味期限、安全性から環境問題に関わる処まで、将来に亘って新しい商品が求められて行くものと思われまます。

これまでの技術や加工設備では、その限界を超えることができない様な問題です。

その筋の会社関係者の話だけ聞いていますと、とても可能性が無いように思われてきます。

自社だけで考えて新たな技術の開発をやるうにも、財力、人材、共に到底できそうにもありません。

商品が消えてしまうかも知れない、という様な恐れと戦いをバネに、あまり関係のない門外漢の技術の専門家に相談してみましたところ、意外と自由闊達な発想から、思わぬ問題解決の糸口が出てきたことがありました。

不可能と考えるところからの出発が功を奏した訳です。

今や技術立国を政策として、公の機関からの支援策が、次々と提唱されていますが、我々の生産現場でその成果として今ひとつ生かされていないのは、ニーズに始まる現場の要求を問題解決して実現するための努力が何処かで滞っているのではないのでしょうか？

問題を諦めることなく、外部の機能(たとえばATACなど)を上手く活用する等、自助努力によって、解決を断行する心があれば、ナポレオンではないですが、不可能な事は無いように思えます。そしてこの新たな技術が、会社にとって、次の新しい発展の枝を生むものにする事ができると考えています。正に無理難題を発展の糧にする発想です。

(株式会社向井珍味堂 社長 中尾敏彦)



企業

PR コラム

次世代を担う環境と

リサイクルの化学会社

株式会社長井製薬所 代表取締役 長井 経康



当社は乾電池(マンガン電池)用塩化亜鉛を主力とする無機化学工業薬品の製造会社であり、国内の塩化亜鉛メーカーとしては最大手です。創業は昭和10年と古く、技術もありませんが、一層の前進を目指し、ATACの協力を得て製造工程の改善に

努めております。

長年に亘る研究開発の結果、平成9年8月に画期的な電解再生法による塩化第二鉄エッチング溶液の連続再生装置を成功させて特許を取得し、大阪府中小企業創造活動法の認定を受けております。この技術により、電子材料及び印刷関連業界におけるエッチング工程での新液使用量及び廃液発生量の減少はもとより、エッチング液の安定化に伴う作業の効率化・液交換頻度の減少等のコストダウンが実現し、納入先から高く評価されております。現在メンテナンス性の向上を加味した改良型電解槽も開発し、更に溶解金属の除去によるクローズシステムの完成を目指しています。



長井式電解再生装置(特許番号第2689076号)

株式会社 長井製薬所

〒592-8331 大阪府堺市築港新町3丁目27-15

TEL 072-244-2321(代表) FAX 072-244-2818

ATACは中小企業に合わせた姿勢で真面目に取組み、現場に入り、課題が解決するまで追まし続けます。

ATACの強み
● 中小企業に合わせた姿勢で真面目に取組む
● 現場に入り、課題が解決するまで追まし続けます

ATACホームページもご覧下さい

ATACニュース第9号に関するご意見、および今後のご要望をどしどしATAC事務局までご連絡ください。

担当/三原・桐村

ATAC事務局

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

(財)大阪科学技術センター 技術・情報振興部

TEL06-6443-5323 FAX06-6443-5319

e-mail : atac@ostec.or.jp

URL <http://www.atac.ne.jp>